

# 表彰おめでとうページになります

平成21年度ボランティア  
功労者に対する  
厚生労働大臣表彰を受賞

「くまの」ボランティア  
ふたば」の皆さんが、20年  
にわたるボランティア活動  
の功績が特に顕著と認めら  
れ、ボランティア功労者厚  
生労働大臣表彰を受賞され  
ました。

「くまの」ボランティア  
ふたば」の皆さんは、町の  
西部地区を拠点に、毎月1  
回高齢者・障害者・一人暮  
らしの人を対象に在宅ケア  
お楽しみ会などを開催して  
います。また、町や地域の  
行事などへも積極的に参加  
するなど、長年の活動の功  
績が認められ、今回の栄え  
ある受賞となりました。

グループ代表の中村サツ  
エさん(出来庭)は「グルー  
プみんなの力でここまで続  
けてこられました。これか

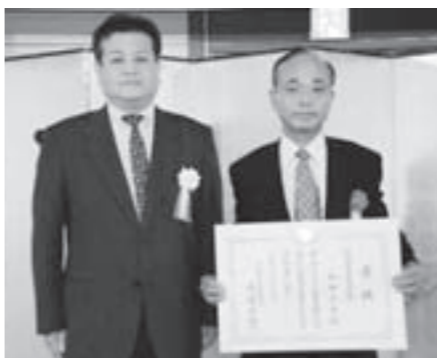
らも、参加者の笑顔を励み  
に続けていきたいです。」  
と話されました。



→「くまの」ボランティア  
ふたばの皆さん  
(民生課)

## 中国経済産業局長賞を受賞

「ものづくり」で特に優  
秀と認められる人材に対し  
て表彰する「第3回ものづ  
くり日本大賞」の中国経済  
産業局長賞を(株)松月堂の西



→写真右が西田さん  
(地域振興課)

田正美さん(出来庭)が受  
賞されました。  
西田さんは、熊野筆の伝  
統技術を活かして、アニ  
メーションで有名な「スタ  
ジオジブリ」との共同開発  
により、一本の筆で細かい  
線から広い面まで描ける  
オールマイティなアニメ  
筆を開発したことが評価さ  
れました。  
この技術は、日本だけで  
なく、海外のアニメ業界か  
ら注目を集めています。

## レジ袋などの削減に向けた取り組みに関する協定を締結



↑締結式の様子

レジ袋の削減に少しずつでも  
取り組むことで、大きな効  
果につながります。こうし  
た取り組みから、私たちの  
生活様式を見つめ直し、幅  
広く環境問題について考え  
ていきたいと思います。

10月1日(木)から町内の  
スーパーマーケットなどで  
レジ袋の無料配布を中止し  
ます。

買い物にはマイバックを  
持参しましょう。



町では、地球温暖化の原  
因となるCO2の削減、ご  
みの減量および石油資源の  
節約など、環境にやさしい  
暮らし方を進めるために、  
レジ袋の削減に取り組んで  
います。

一人ひとりが使用するレ

このたび、地域の参加店  
舗である株式会社Aコープ  
中国熊野団地店、株式会社  
Aコープ中国萩原店、株式  
会社ノムラストアー熊野店  
と町民団体である熊野町公  
衆衛生推進協議会、熊野町  
の三者協定を締結しまし  
た。

### 協定の概要

●事業者は、レジ袋などの  
無料配布の中止を柱と  
し、容器包装の削減やリ  
サイクルの推進に努めま  
す。

●熊野町公衆衛生推進協議  
会は、会員や町民へ、マ  
イバックの持参や、レジ  
袋の無料配布中止につい  
ての理解と協力を呼びか  
けます。

●町は、町民への周知・広  
報を行います。

事業者名	実施店舗
(株)Aコープ中国	熊野団地店、萩原店
(株)ハーティーウォンツ	熊野店
(株)フジ	熊野店
(株)藤三	熊野ショッピングセンター
(株)万惣	熊野店
(株)ユアーズ	熊野店
(株)ノムラストアー	熊野店

6 町生活環境課 ☎820・560

### 特集

## 夢配達人プロジェクト事業②

ついに完成「マーブラくまの1号」

夏休みに挑戦  
ピンホール式  
プラネタリウム



↑プラネタリウム作成の様子

に塗り、1等星から4等星  
までの星を電動ドリルを使  
い、約千個の穴を開けまし  
た。  
エアドームはターポリン  
という光を遮る素材を図面  
どおりに裁断し、接着しま  
した。

命名「マーブラくまの1号」



完成したプラネタリウム  
に子どもたちが名前を付け  
ました。

たくさん星がマーブル  
(ビー玉)みたいに見える

からだそうです。

### プラネタリウム鑑賞会

9月5日(土)、夢配達人に  
プラネタリウムクリエイ  
ターの大平貴之さんをお迎  
えし、プラネタリウム講演  
会が行われました。講演終  
了後、完成したプラネタリ  
ウムの鑑賞会が行われ、参  
加した子どもたちは夜空に  
輝く満点の星を満喫しまし  
た。

10月24日(土)に行われる  
「筆の都くまの町民文化祭」  
でも鑑賞会を行います。



→プラネタリウム鑑賞会の様子

### ※夢配達人プロジェクト事業とは

(社)青少年育成広島県民  
会議が実施している事業  
で、小学生の夢を地域が  
支援して実現するプロ  
ジェクトです。山口雅人  
さんの「小学校にプラネ  
タリウムをプロの人に手  
伝ってもらって作成し、  
小学校の体育館でみんな  
で楽しみたい」という夢  
が採択されました。

(総務課)